

令和4年9月定例会一般質問発言通告表

発言 順序	1	議席 番号	3	氏名	近 藤 千 鶴 議員	1 / 1
発 言 項 目				要 旨		答 弁 者
1	(仮称) 富士宮市立 郷土史博物館基本構想 について	(1)	令和4年6月定例会から。 ① 6月定例会での検討委員会への答弁の中で私の傍聴 希望が2月と答弁していたが、実際は11月と確認して いるが間違いないか伺う。 ② 今後も継続して郷土史博物館構想を検討するのであ れば、隠蔽するようなことなく、市民に公開するこ とを基本に進めてもらいたいどうか。 (2) 全13回実施した地域説明会から。 ① 多額の建設費用がかかるという意見が圧倒的に多 かったが、説明会后に費用を抑える議論がなされた か。 ② 30年前に博物館構想があったと聞くが、そのときは 市民による「博物館を語る会」が組織された。今回の 構想では市民参加の博物館運営を目指しているとある ので、基本構想や基本計画の段階から市民の意見を取 り入れて進めるべきと考えるがどうか。 ③ 博物館がないことで、研究や発表ができないと説明 していたが、かつては、展示会も行われ調査報告書も 作成されていた。業務が多忙で博物館がなくて研究で きない学芸員が、郷土史博物館の基本計画を策定する のは荷が重いと思うが、市はどう対応するつもりか。 ④ 埋蔵文化財センターが浸水想定区域にあり危険であ ると再三説明していたが、センター周辺の消防署や地 域住民の安全は確保できるのか。 (3) 現在の状況について。 ① 郷土資料館が入っている市民文化会館のリニューア ルにかかる経費はどの程度を見込んでいるのか。 ② 富士宮市史の完成は令和9年度と聞くが、今後、基 本計画で検討する場合は、市史編さん事業の成果を生 かした博物館計画を進めるべきと考えるがいかがか。 ③ 文化課の業務量が多いように感じるが、職員の人数 や担当業務内容はいかがか。 (4) 市長の今後の考え方について。 市長は令和5年度の当初予算では郷土史博物館構想の 関係予算を計上しないとされている。また、市長の新聞 折り込みチラシに博物館のことが「これからの政策」に 記載されていないので、博物館は任期中にはやらないと いう市民の声を聞くが、お考えはどうか。	市 長 副 市 長 関係部長		